



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月4日

上場会社名 タカラスタンダード株式会社

上場取引所 東

コード番号 7981 URL <https://www.takara-standard.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 岳夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部経理部長 (氏名) 梅田 馨

TEL 06-6962-1531

四半期報告書提出予定日 2020年11月12日

配当支払開始予定日

2020年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	90,344	△10.6	3,605	△56.6	3,854	△55.1	2,513	△57.2
2020年3月期第2四半期	101,067	8.8	8,307	51.4	8,574	49.5	5,868	54.7

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 4,457百万円 (△18.1%) 2020年3月期第2四半期 5,440百万円 (58.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
2021年3月期第2四半期	34.37	—
2020年3月期第2四半期	80.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2021年3月期第2四半期	250,047	169,955	68.0	2,323.76
2020年3月期	256,569	166,741	65.0	2,279.81

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 169,955百万円 2020年3月期 166,741百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2020年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
2021年3月期	—	17.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	188,000	△6.7	6,800	△46.2	7,300	△44.3	4,700	△45.7

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2021年3月期の連結業績予想につきましては、本日(2020年11月4日)公表の「2021年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	73,937,194 株	2020年3月期	73,937,194 株
2021年3月期2Q	799,095 株	2020年3月期	798,868 株
2021年3月期2Q	73,138,232 株	2020年3月期2Q	73,138,477 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緊急事態宣言の解除後、個人消費や輸出に持ち直しの動きが見られるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況が続きました。

住宅市場におきましては、感染拡大を受けた建設工事の中断や営業活動の自粛などの影響に加え、雇用・所得環境の悪化に伴う消費者マインドの低迷により、住宅着工やリフォーム需要は前年を大きく下回る水準にて推移いたしました。

このような事業環境の下、当社グループも緊急事態宣言下において、全国ショールームでの臨時休館や販売促進イベントの自粛など大幅な営業活動の制限を余儀なくされました。宣言解除後は、感染防止対策の徹底を図るとともに、お見積り・ご成約キャンペーンの実施やリフォームセミナーのオンライン開催など、リフォーム需要の喚起に取り組んでまいりました。また、ショールームにつきましては、「佐久平ショールーム」(長野県)や「草津ショールーム」(滋賀県)を移転・新装するなど、更なる充実に努めてまいりました。

しかしながら、コロナ禍における消費行動の変化による影響は大きく、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高903億4千4百万円(前年同四半期比10.6%減)、営業利益36億5百万円(同56.6%減)、経常利益38億5千4百万円(同55.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益25億1千3百万円(同57.2%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①住宅設備関連事業

当セグメントの売上高は901億9千3百万円(前年同四半期比10.6%減)、営業利益は34億8千5百万円(同57.6%減)となりました。

製品部門別の売上高は、キッチン543億1千4百万円(前年同四半期比7.8%減)、浴室195億4千9百万円(同18.4%減)、洗面化粧台104億1千1百万円(同4.4%減)となりました。

全ての製品部門において、新築市場では前年同四半期並みの売上高を確保できたものの、特にリフォーム市場において、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための営業活動自粛の影響が大きく、売上高は前年同四半期を下回りました。

②その他の事業(倉庫事業及び不動産賃貸事業等)

売上高は2億2千万円(前年同四半期比11.2%増)、営業利益は1億2千万円(同28.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ65億2千2百万円減少し、2,500億4千7百万円となりました。主な減少は、現金及び預金61億5千9百万円、受取手形及び売掛金43億円であり、主な増加は、投資有価証券25億円、たな卸資産7億6千5百万円、電子記録債権7億4千4百万円であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、主に退職給付信託に拠出したことに伴う退職給付に係る負債の減少により、前連結会計年度末と比べ97億3千6百万円減少し、800億9千2百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べ32億1千3百万円増加し、1,699億5千5百万円となりました。主な増加は、親会社株主に帰属する四半期純利益25億1千3百万円、その他有価証券評価差額金17億2千8百万円であり、主な減少は、剰余金の配当12億4千3百万円であります。

この結果、自己資本比率は68.0%(前連結会計年度末は65.0%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績の進捗状況を勘案し、2020年8月3日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日(2020年11月4日)公表の「2021年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	74,633	68,474
受取手形及び売掛金	50,010	45,710
電子記録債権	9,182	9,926
商品及び製品	9,154	9,152
仕掛品	2,041	2,971
原材料及び貯蔵品	3,912	3,749
その他	268	1,469
貸倒引当金	△17	△15
流動資産合計	149,186	141,438
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	26,869	26,373
土地	40,260	39,763
その他(純額)	17,204	17,353
有形固定資産合計	84,335	83,491
無形固定資産	1,797	1,946
投資その他の資産		
投資有価証券	12,078	14,579
その他	9,192	8,613
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	21,249	23,171
固定資産合計	107,382	108,608
資産合計	256,569	250,047

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,274	19,316
電子記録債務	16,935	16,249
短期借入金	9,700	9,700
未払法人税等	2,758	1,472
その他	14,045	13,223
流動負債合計	64,713	59,961
固定負債		
退職給付に係る負債	23,196	18,255
その他	1,917	1,874
固定負債合計	25,114	20,130
負債合計	89,828	80,092
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,356	26,356
資本剰余金	30,736	30,736
利益剰余金	109,310	110,463
自己株式	△933	△934
株主資本合計	165,469	166,622
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,882	5,610
繰延ヘッジ損益	△8	△7
土地再評価差額金	497	614
退職給付に係る調整累計額	△3,099	△2,885
その他の包括利益累計額合計	1,271	3,332
純資産合計	166,741	169,955
負債純資産合計	256,569	250,047

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	101,067	90,344
売上原価	63,511	57,909
売上総利益	37,555	32,435
販売費及び一般管理費	29,248	28,829
営業利益	8,307	3,605
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	250	239
その他	56	47
営業外収益合計	309	289
営業外費用		
支払利息	31	31
その他	10	8
営業外費用合計	42	40
経常利益	8,574	3,854
特別利益		
固定資産売却益	136	17
特別利益合計	136	17
特別損失		
固定資産除却損	126	139
固定資産売却損	21	0
投資有価証券売却損	8	—
減損損失	—	88
特別損失合計	156	228
税金等調整前四半期純利益	8,554	3,643
法人税等	2,686	1,129
四半期純利益	5,868	2,513
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,868	2,513

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	5,868	2,513
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△472	1,728
繰延ヘッジ損益	1	1
土地再評価差額金	△167	—
退職給付に係る調整額	209	214
その他の包括利益合計	△428	1,943
四半期包括利益	5,440	4,457
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,440	4,457
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

当第2四半期連結累計期間における新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定の記載については、「2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の(追加情報)に記載した内容から重要な変更はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	住宅設備関連				
売上高					
外部顧客への売上高	100,937	130	101,067	—	101,067
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	67	67	△67	—
計	100,937	198	101,135	△67	101,067
セグメント利益	8,213	93	8,307	—	8,307

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫事業及び不動産賃貸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	住宅設備関連				
売上高					
外部顧客への売上高	90,193	151	90,344	—	90,344
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	68	68	△68	—
計	90,193	220	90,413	△68	90,344
セグメント利益	3,485	120	3,605	—	3,605

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫事業及び不動産賃貸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。